

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

50代 NS 男性。とてもフレンドリーな面接官でした。

2. 通訳ガイド

40代女性。感じの良い方でした。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

富山〇〇では、〇〇の裏作としてチューリップの球根づくりが盛んです。日本だけでなく外国にも輸出されています。富山県の礪波市では4月から5月にかけて、となみチューリップ祭りが開かれ、700種300万のチューリップが咲き、色とりどりです。

《自分の解答》

富山〇〇が思い出せず、富山県と訳し、裏作を second produce と意識しました。「礪波市」、「チューリップ祭り」、「700種」、「300万」、「4～5月」などの固有名詞をメモに記入し訳せました。細かいことが復元できなsenseenでしたが、要旨の80%は表現できたと思います。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 皇室制度
- ②
- ③

《選択したトピック》

『皇室制度』

他の2つは手ごわく（思い出せません）、まだましと思い「皇室制度」を選びました。

《発表した内容》

天皇は日本神話によると、神からつながり、奈良、平安と続き、現在まで続いています。江戸時代も含め、「権力」を持っていました。今の憲法で「象徴」となっています。現在その在り方についていろいろな議論が出ています。

※適当なころあいで話をやめ、サンキューとしめました。2分未満かな？

5. 質疑応答について

NS	皇室に関してひとつ説明してください
I	<p>皇居です。東京の近くで観光名所です。たくさんの方が訪れます。皇居には天皇と皇后の2人だけが住んでいて多くの人々が支えています。皇居は周囲5キロで週末にはジョギングいる方をたくさん見かけます。皇居は二重橋が有名で写真スポットです。かつて江戸城で、初代幕府将軍家康にやとわれた服部半蔵という忍者がいて城を守っていました。彼の働きぶりから橋の一つに「半蔵門」が名づけられ今も役立っています。皇居は天皇誕生日の12月23日、正月1月2日に一般公開され、天皇が話をします。</p> <p>(・・・ここまで話して、止めようとしたのですが、続けるようにとのしぐさがあり)、東公園はいつでも一般公開され特に桜の季節に大勢の人が見学にきます。桜は花のシンボル、天皇は日本のシンボルです。</p> <p>※スピーチより長い時間話し続けていました。</p>
NS	天皇制度を国民は支持してますか。あなたはどうか。
I	世論調査では多くの方が支持しています。私もです。
NS	長い制度ですが、今後も続くのですか。
I	そうです。ただ、現天皇は高齢化しており、制度のマイナーチェンジが必要と思います。
NS	ところで、皇居での「服部半蔵」ですが、彼はどこに埋葬されていますか。
I	<p>それは良い質問です。正確にはわかりません。探しましょう。私はガイドとしてあなたをご案内します。</p> <p>※やり取りでは、驚いた様子でしたが、笑いが出ていました。</p>

6. 試験を終えての感想

当日は終始落ち着いていました。この場所にたどり着けた自分に感謝して、受験者の様子を観察していました。前日、10年来通っている英会話の先生より、「背伸びせず、普段の自分をだしなさい」とアドバイス受けており、すっきりした気分で面接会場で待機していました。

面接は外国人面接官からハローと声かけられ、和やかに始まりました。今日はここにきて幸せです。と挨拶し、面接官の顔を見て受け答えしました。

終了後、「I had a good time,today. Thank you. Have a nice day.」と言って退出しました。やり切った感があり、合否は気にしません。

2次対策コースからの参加となりましたが、直前セミナーでの模擬面接2回（3回目は都合でキャンセル）と合わせ、お世話になりました。特に授業のテキストで、「皇居」、「忍者」のトピックがあり、「皇室制度」に関連して話すことができました。直前までテキストの読み込み、音読・スピーチの練習を重ねました。ありがとうございます。模擬面接で話し続ける大切さも学び、本番はとにかく楽しい時間でした。